maxzen

電気脱水機 家庭用　機種名 HSO6MD01

取扱説明書

保証書付き

もくじ　ページ

はじめに	安全上のご注意	1～3
	各部の名前	3
使いかた	ご使用前の準備	4
	商品の特長	5
	脱水前のポイント	5
	洗濯物の正しい入れ方	6
	運転方法	7
必要なときに	お手入れの方法	8
	故障かな？と思ったら	8
	製品仕様	8
	保証書とアフターサービスについて	9

⚠ご使用前に必ずお読みください。

お買い上げいただきましてありがとうございます。

この取扱説明書（保証書付）をよくお読みの上、正しくお使いください。

- **ご使用の前に、「安全上のご注意」を必ずお読みください。**
- **業務用として、使用しないでください。無償修理対象外になります。**
- この取扱説明書（保証書付）は、いつでも見ることができる所に必ず保管してください。
- 本書を十分ご理解した上で、ご使用ください。本書に記載されている以外の使いかたをされますと大変危険ですので、絶対におやめください。

安全上のご注意　※必ずお守りください

ここに示した注意事項は、安全に関する重大な内容を記載していますので、必ずお守りください。表示の意味は下記のようになっています。

⚠ 警告	誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示します。
⚠ 注意	誤った取り扱いをすると、人が傷害を負ったり、※物的損害の発生が想定される内容を示します。

※物的損害＝家屋・家財および家畜やペットにかかわる損害を示します。

■指示マーク

（例） 感電注意	△は、注意を示します。（危険、警告を含む）	
（例） 分解禁止	⃠は、禁止を示します。（してはいけない事）	
（例） プラグを抜く	●は、強制を示します。（必ずする事）	

⚠ 警告

使用禁止

この製品は家庭用です。業務用での使用や脱水容量を超えての使用、衣類・タオル以外の物を脱水機にかけないでください。

本体が破損してケガをしたり、ブレーキが早く摩耗して止まらなくなるなどの故障の原因になります。

接触禁止

スイッチハンドルをOFFにし、フタを開けても脱水槽が止まっていない場合は、直ちに使用を中止し、修理を依頼してください。脱水槽が完全に止まるまでは、絶対に中の洗濯物に手などを触れないでください。

ゆるい回転でも洗濯物が手に巻きついてケガをすることがあります。

禁止

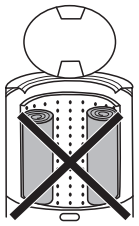
靴・サンダル類は絶対に脱水機にかけないでください。

飛び出してケガの原因になります。

禁止

衣類等をまとめて向かい合わせに入れないでください。

洗濯物が飛び出したり、異常振動の原因になります。



禁止

子どもだけで使用させたり、幼児の手の届くところで使用しないでください。

感電・ケガの原因になります。

ネット使用禁止

洗濯物を洗濯ネットに入れて脱水しないでください。

洗濯物が飛び出したり、異常振動の原因になります。

警告

使用禁止

防水性繊維製品の脱水にはご使用にならないでください。

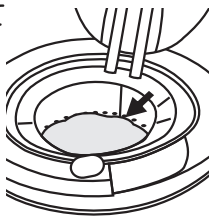
洗濯物が飛び出したり、異常振動してケガをしたり、脱水機・壁・床などの破損、衣類の損傷などの恐れがあります。

寝袋、防水性ジャンパー、雨ガッパ、スキーウエア、自動車・自転車カバー類、ビニールシートなど。

詰め込みすぎ禁止

一番上の脱水孔以上に洗濯物を詰め込まないようにしてください。

洗濯物が飛び出す原因となります。



分解禁止

修理技術者以外の人は、絶対に分解したり、修理改造を行わないでください。

発火したり、異常動作してケガの原因になります。

コンセント使用

電源は壁コンセントを使用してください。

プラグを抜く

お手入れの際は必ず電源プラグをコンセントから抜いてください。また濡れた手で抜き差しをしないでください。

感電・ショートやケガの原因になります。

アースをつける

アースを確実に取り付けてください。

・故障や漏電のときに感電の原因になります。
・コンセントにアース端子がなくアース工事を行う場合は電気工事店にご相談ください。

プラグを拭く

電源プラグ、刃および刃の取付面にほこりが付着している場合はよく拭いてください。

火災の原因になります。

水場での使用禁止

浴室や風雨にさらされる場所など、湿気の多い場所には据え付けないでください。

感電・火災・故障・変形の原因になります。

水かけ禁止

お手入れするときなどでは、本体各部に直接水をかけないでください。

ショート・感電の原因になります。

引火物禁止

脱水槽には、灯油・ガソリン・ベンジン・シンナー・アルコール等やそれらが付着した洗濯物を絶対に入れたり近付けたりしないでください。

爆発や火災の原因になります。

注意

プラグを持つ

電源プラグを抜くときは、電源コードを持たずに必ず先端の電源プラグを持って引き抜いてください。

感電やショートをして発火の原因になります。

使用禁止

電源コードや電源プラグが傷んだり、コンセントの差し込みがゆるいときは、使用しないでください。

感電やショートをして発火の原因になります。

⚠ 注意

傷つけ禁止

電源コードを傷つけたり、破損したり、加工したり、無理に曲げたり、引っ張ったり、ねじったり、束ねたりしないでください。また、重い物を載せたり、挟み込んだりしないでください。

電源コードが破損し、火災・感電の原因になります。

禁 止

脱水機の上に乗ったり、重いものを載せたりしないでください。

変形・破損によりケガの原因になります。

接触禁止

運転中は脱水機の下に手足等を入れないでください。

回転部があり、ケガの原因になります。

排水する

運転終了後、脱水機を排水口側に傾けて排水してください。

脱水が終わっても内部に少量の水が残っています。

100V以外 禁 止

電源は交流 100V 以外では使用しないでください。

火災・感電の原因になります。

プラグを抜く

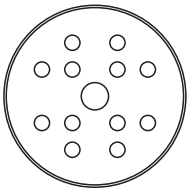
長時間ご使用にならないときは、必ず電源プラグをコンセントから抜いてください。

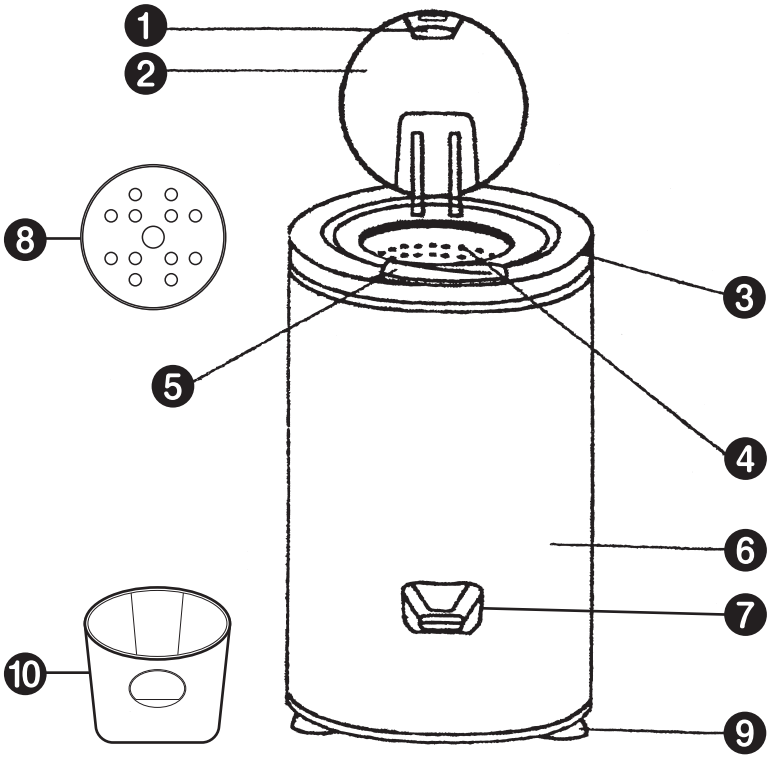
火災・感電の原因になります。

押さえフタを使用

脱水中は押さえフタを必ず、床面に水平に正しく入れてください。

フタが破損したり、洗濯物が飛び出してケガをすることがあります。





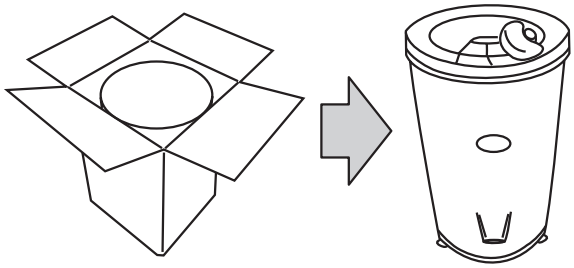
❶	ホルダー
❷	フタ
❸	取っ手
❹	脱水槽
❺	スイッチハンドル
❻	本体
❼	排水口
❽	押さえフタ ×２枚
❾	脚
❿	バケツ

※押さえフタは予備で
１枚多く付属しています。

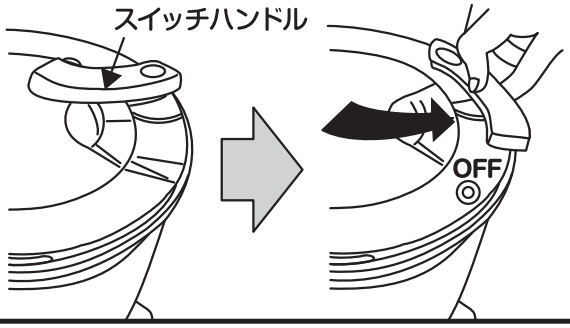
○本体内部に白い発泡の輸送用補強材が入っていますので、取り外しの上ご使用ください。

ご使用前の準備

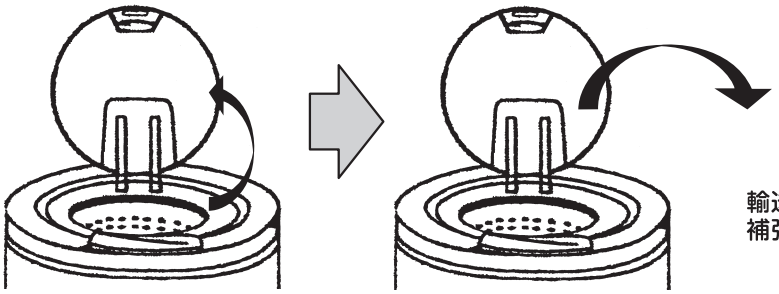
1 商品を箱から取り出し、
水平な場所に置いてください。

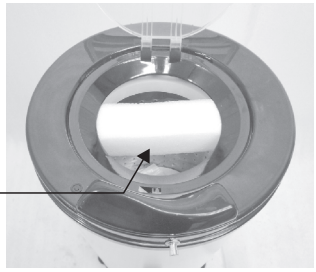


2 スイッチハンドルを
◎(OFF)の位置にしてください。

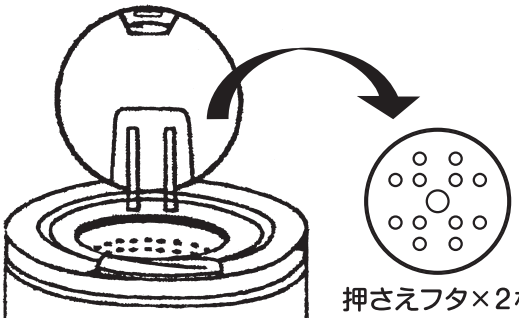


3 フタを開け、脱水槽の中にある輸送用補強材(白)を下に押して取り外してください。

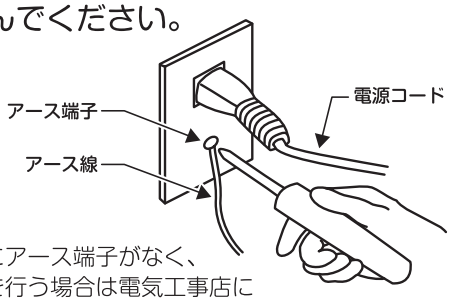




4 押さえフタ(×２枚)を
脱水槽から取り出してください。



5 感電事故防止のためにアース線を
アース端子にしっかりと接続して
電源プラグを壁コンセントに差し
込んでください。



⚠ コンセントにアース端子がなく、
アース工事を行う場合は電気工事店に
ご相談ください。

⚠ 注意１

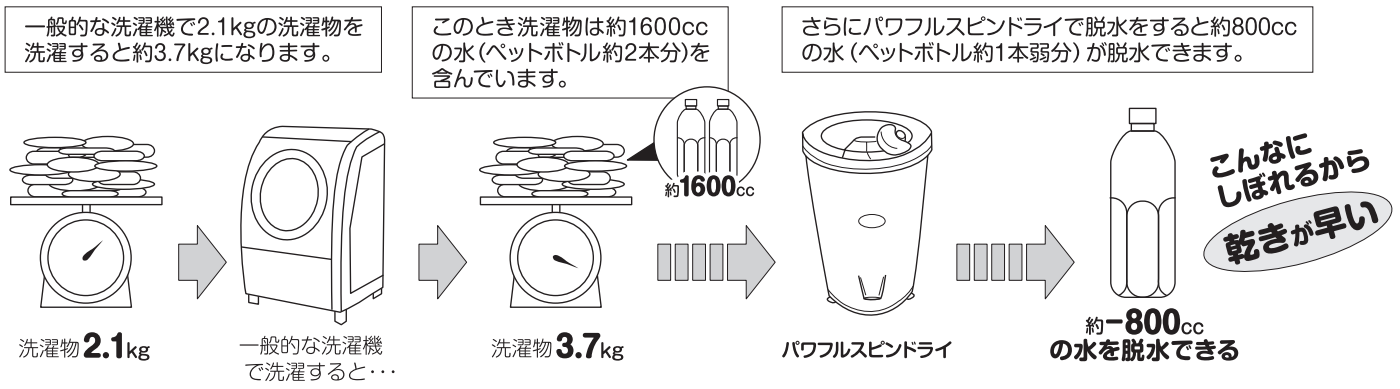
タイルやフローリングの上など滑りやすい場所で使用しますと、起動時又は停止時に本体が回転したり、動いたりすることがあります。この様な場合は本体下部にゴムマットなどを敷いてご使用ください。

⚠ 注意２

本製品を設置する場所の床材の材質により、本体のゴム脚との接地面がごくまれに化学反応を起こし、床材の表面が変色する事がありますので、十分に注意してください。

商品の特長

超高速脱水機「パワフルスピンドライ」は一般的な洗濯機の約**2**倍の脱水力。(当社比)
乾燥時間が**グーン**と**短縮**されます。



●洗濯物の乾燥時間は約**1/2**になります。

●衣類に残った洗剤も一緒に脱水し、室内干しの際のアレルギー対策になります。

●1回の脱水でかかる電気代はわずか約**1円**たらずです。(脱水時間5分間)

脱水前のポイント

■脱水量について

脱水容量はＪＩＳで規定された布を脱水したときの容量です。洗濯物の種類、厚さ、大きさによって脱水量が変わります。およその量を覚えて、入れすぎないように注意してください。洗濯物は、一度洗濯機で脱水したものか、手で良くしぼったものを脱水槽に入れてください。

洗濯物1枚あたりの質量の目安	ブリーフ 約50g	靴下 約50g
アンダーシャツ 約130g	ワイシャツ 約200g	パジャマ上下 約500g
ブラウス 約200g	バスタオル 約300g	シーツ 約500g

■脱水前の注意

●ポケットの中の異物は取り除いてください。

●脱水前に、ラベルなどに防水性・はっ水性等の表示があるかどうか、また取り扱い絵表示を確認してください。

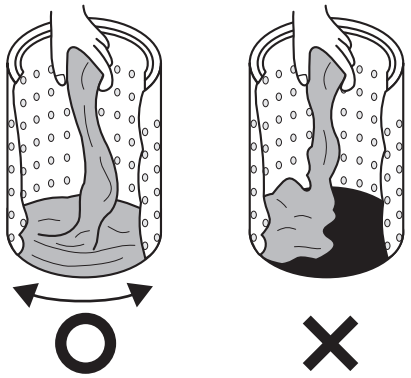
●ファスナーは閉めてください。
エプロンなどのひもは、結んでください。

●靴・サンダル等など、衣類・タオル以外のものは絶対に脱水槽に入れないでください。

●洗濯用ネットはご使用にならないでください。

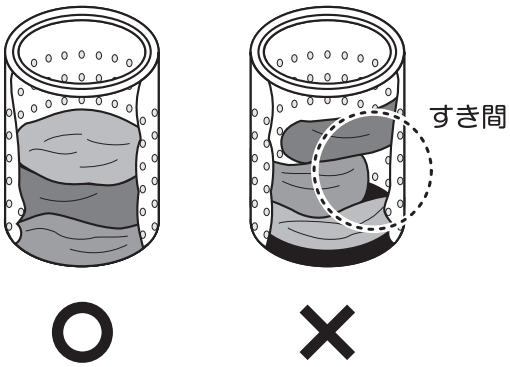
洗濯物の正しい入れ方

1



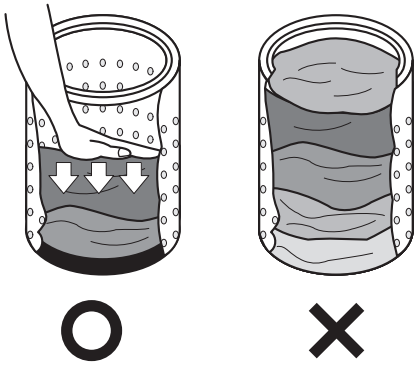
洗濯物を１枚ずつ伸ばし、脱水槽の底面から均等にまんべんなく収まるように入れていってください。重いものは下の方に、軽いものは中ほどに入れてください。

2



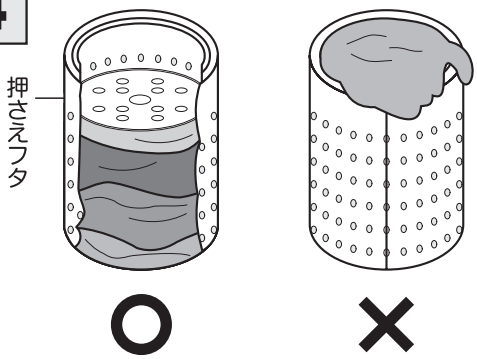
洗濯物と洗濯物の間に、すき間ができないようにしてください。すき間があると、脱水機の安定性が悪くなり、回転音がうるさくなったり、揺れが激しくなることがあります。

3



洗濯物を全部入れ終わりましたら、洗濯物を手のひらで上から十分に押し込み、すき間をなくしてください。一番上の脱水孔以上に洗濯物を詰め込まないようにしてください。

4

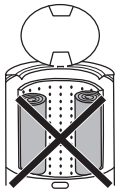


押さえフタを脱水槽の中の洗濯物の上に置いてください。
脱水中の洗濯物のずれを防ぎます。

禁 止

衣類等をまとめて向かい合わせに入れないでください。

洗濯物が飛び出したり、異常振動の原因になります。



ネット使用禁止

洗濯物を洗濯ネットに入れて脱水しないでください。

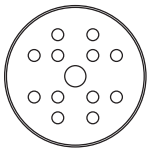
洗濯物が飛び出したり、異常振動の原因になります。

洗濯物を入れて、本体が動く場合は２秒～５秒程押えてください。回らない場合は小分けにして、少しずつ脱水してください。

押さえフタを使用

脱水中は押さえフタを必ず、床面に水平に正しく入れてください。

フタが破損したり、洗濯物が飛び出してケガをすることがあります。



使用禁止

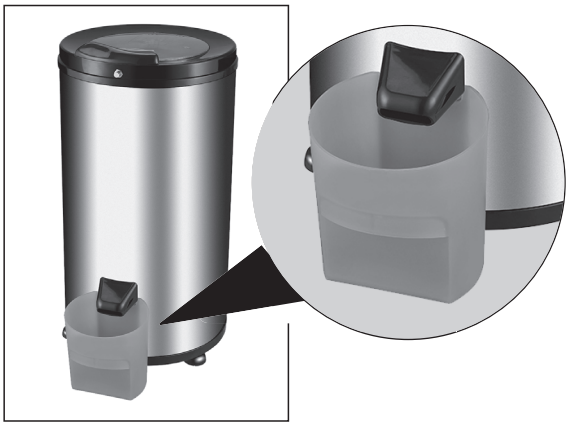
靴・サンダル類・その他の衣類・タオル以外の物や脱水容量を超える量の衣類は入れないでください。防水性繊維製品の脱水には、ご使用にならないでください。

本体が破損してケガをすることや、ブレーキが早く摩耗して止まらなくなるなど故障の原因になります。

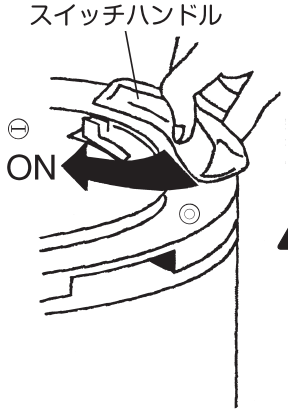
運転方法

1 フタを閉めてください。

2 排水口にバケツを置いてください。



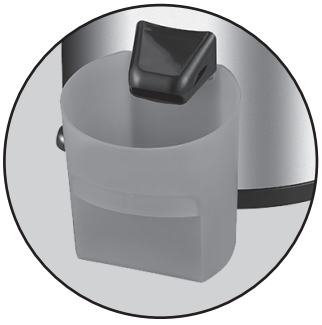
3



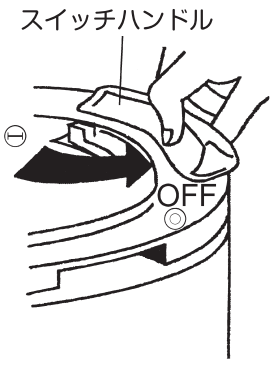
片手で本体を押さえながらスイッチハンドルを㊀(ON)の位置に回してください。脱水機が自動的に運転を開始します。

⚠注意
この脱水機には安全装置が付いており、フタを開けた状態では、スイッチハンドルをONの位置に回すことができないようになっています。脱水機の揺れや振動の激しい場合は、5にしたがって脱水機を止め、洗濯物を入れ直してからまたスタートしてください。

4 運転を開始すると、排水口から水が出始めます。水があふれすぎないように注意してください。



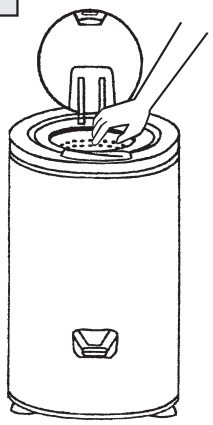
5



洗濯物の量によりますが、2～3分で排水がほぼ止まります。水が出なくなりましたら、片手で本体を押えながら、スイッチハンドルをゆっくりと◎(OFF)の位置に回してください。脱水機の運転が止まります。スイッチハンドルを急に回しますと、勢いで本体が回転することがあります。

⚠注意 この脱水機には安全装置が付いており、脱水機が回転中は、フタを開けることができないようになっています。無理にフタを開けないようにしてください。

6



脱水機の回転が完全に止まってから、洗濯物を取り出してください。
<約5分タイマー付き>

⚠警告
- 脱水槽が完全に止まるまでは、絶対に中の洗濯物に手などを触れないでください。ゆるい回転でも手に巻きついてケガをすることがあります。
- スイッチハンドルを OFF にし、フタを開けても脱水槽が止まっていない場合は直ちに使用を中止し修理を依頼してください。

7 電源コードをコンセントから外してください

8 脱水機の中に残った水を出すために脱水機を排水側に傾けて、水を全部出してください。

(注) ●脱水時間は約5分ですので、運転中はそばを離れないでください。

●スイッチハンドルをOFFにし、本体が止まる時にブレーキがかかる為、ゴムの焼けるような臭いが出ることがありますが、特に故障ではありません。

お手入れの方法

本体・脱水槽 プラスチック部のお手入れ → 乾いたやわらかい布で拭いてください。
研磨剤や溶剤などは絶対に使用しないでください。

保　管 → ご使用にならない時は、乾燥した室内にて保管してください。

故障かな？と思ったら

症　状 音がうるさい、振動が大きい

対処方法　スイッチハンドルをOFFにして、洗濯物を入れ直して、再度運転を開始させてください。
洗濯物の間にすき間があるとバランスが悪くなり音が大きくなったり、振動が大きくなることがあります。

症　状 運転が開始されない

対処方法　フタをしっかりと閉じ、スイッチハンドルをしっかりとONの位置にしてください。

症　状 フタをすぐ開けられない

対処方法　脱水機の回転が完全に止まってから再度試してください。

症　状 スイッチハンドルをOFFにしてもなかなか脱水槽が止まらない

対処方法　スイッチハンドルをOFFにしても10秒以上脱水槽が止まらない場合は電源プラグをコンセントから抜いて直ちに使用を中止し、修理を依頼してください。

症　状 本体が止まる時、ゴムが焼けるような臭いがする

対処方法　スイッチハンドルを OFF にするとブレーキがかかり、臭いがでることがあります。
脱水中ではなく本体が止まる時だけであれば、故障ではありません。

症　状 脱水機の中に水が残る

対処方法　脱水が終わっても内部に少量の水が残ります。脱水機を排水口側に傾けて排水してください。

(注)本製品を廃棄する場合は、各地域のゴミ分別方法にしたがって、燃えないゴミもしくは、粗大ゴミとして扱ってください。不法投棄は絶対におやめください。

製品仕様

製　品　名	電気脱水機
機　種　名	HS06MD01
定格電圧	100V
定格周波数	50/60Hz
定格時間	10 分
定格消費電力	300W

製品寸法	(約)幅 350 × 奥行き 350× 高さ 645 mm (排水口ノズルを除く)	
製品重量	約 11 kg	
脱水容量	約 6 kg(乾いた衣類の状態)	
主要部の材質	本　体	ステンレス
	脱水槽	ステンレス

【ご修理の際は】 修理はご自分でなさらないで、必ず弊社、またはお買い上げの販売店にお申し付けください。
下記の規約により販売店から購入した1年間、その品質を保証します。

【保 証 書】

持込修理

製品名	電気脱水機	機種名	HS06MD01
保証期間	お買上げ日より1年間　お買上げ日／	年	月　日
お買い上げ店名 住所・店名・電話			

【お客様情報】

お名前	
ご住所	
お電話番号	

※保証期間内に故障して無償修理をお受けになる時は、商品と本書をご持参、ご提示の上お買上げの販売店にご依頼ください。

〈無料修理規定〉

1. 取扱説明書･本体表示の注意書きに従い、正常な使用状態で保証期間内に故障した場合、
本書記載内容の範囲内で無料修理いたします。
2. 保証期間中でも、次の場合は有料修理になります。
(イ)使用上の誤り及び不当な修理や改造による故障及び損傷。
(ロ)お買上げ後の落下等による故障及び損傷。
(ハ)火災、地震、災害、落雷、その他天災地変、異常電圧による故障及び損傷。
(ニ)一般家庭用以外に使用された場合の故障及び損傷。
(ホ)本書の提示がない場合。
(ヘ)本書にお買上げ年月日、販売店名、お客様名の記入がない場合、あるいは字を書き換えられた場合。
(ト)業務用で使用された場合。
3. この保証書は日本国内においてのみ有効です。

ハイスマートジャパン株式会社
〒321-0913
栃木県宇都宮市上桑島町 20-1

TEL：　028-656-4500
電話対応：　月曜～金曜 9:00 - 12:00 / 13:00 - 17:30
メール：　service@hismart.co.jp
メール対応：　月曜～土曜 9:00 - 12:00 / 13:00 - 20:00
(祝祭日、年末、年始、夏季休業期間を除く)

○製品には万全を期しておりますが、万一品質に不都合がありましたら、お求め年月日･店名･お客様名を
ご記入の上、現品を弊社宛にお送りください。
○仕様その他は改良のため、予告なく変更する事がありますのでご了承ください。
○保証書にご記入いただいた個人情報は保証期間内のサービス活動、以後の安全点検活動に利用させて
いただく場合がございますのでご了承ください。

【設計上の標準使用期間】５年
設計上の標準使用期間を超えてお使いいただいた場合は、経年劣化による発火・けがなどの事故に至るおそれがあります。

【製造年】(本体に西暦４桁で表示してあります)

愛情点検

長年ご使用の電気脱水機の点検を！

このような症状はありませんか？
- 電源コードや電源プラグが異常に熱い。
- 焦げ臭いニオイがする。
- 運転中に異常な音や振動がする。
- 触れるとビリビリと電気を感じる。
- 据え付けが傾いたりぐらぐらする。
- その他、異常・故障がある。

異常があればご使用中止
事故防止のため、電源プラグをコンセントから抜いて、必ずお買い上げの販売店に点検をご依頼ください。

ハイスマートジャパン株式会社
〒321-0913　栃木県宇都宮市上桑島町 20-1